



日本内分泌学会 男女共同参画推進委員会 (JES We Can)
東北支部のご紹介

JES We Can 東北支部は、2009 年緑川早苗先生を委員長とし、助川泉先生と 2 名で発足しました。2013 年 4 月に桜井華奈子が関東支部より東北支部へと加わり、総勢 3 名となりました。2016 年 3 月に助川泉先生が退任し、同年 4 月より高橋郁子先生に加わっていただきました。2017 年 4 月に若い先生方の意見を取り入れるため、羽田幸里香先生、木下敬子先生の 2 名の先生方に加わっていただき、現在総勢 5 名で支部活動を行っております。

発足後、内分泌学会東北支部女性会員のメーリングリストの作成、内分泌学会東北支部学術集会での JES We Can 企画の講演会の企画・運営、2019 年に仙台で開催されました第 92 回 内分泌学会学術総会での JES We Can 企画の計画・立案などを行って参りました。

内分泌学会東北支部学術集会での JES We Can 企画では、不妊と甲状腺疾患、産婦人科領域で取り扱う内分泌疾患患者の対応法、プロラクチノーマなど、産婦人科と内分泌内科医との懸け橋となるようなテーマについて企画を組んで参りました。

2019 年に仙台で開催されました第 92 回内分泌学会学術総会では、東北地方で大きな問題となっている小児肥満および肥満の世代間連鎖を念頭におき、「肥満の科学的アプローチ」というテーマで JES We Can 企画の運営に携わりました。

今後も JES We Can 東北支部は、力を合わせ、活動していく所存です。

文責：桜井華奈子

東北支部メンバー：緑川早苗、高橋郁子、羽田幸里香、木下敬子、桜井華奈子